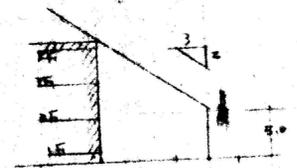
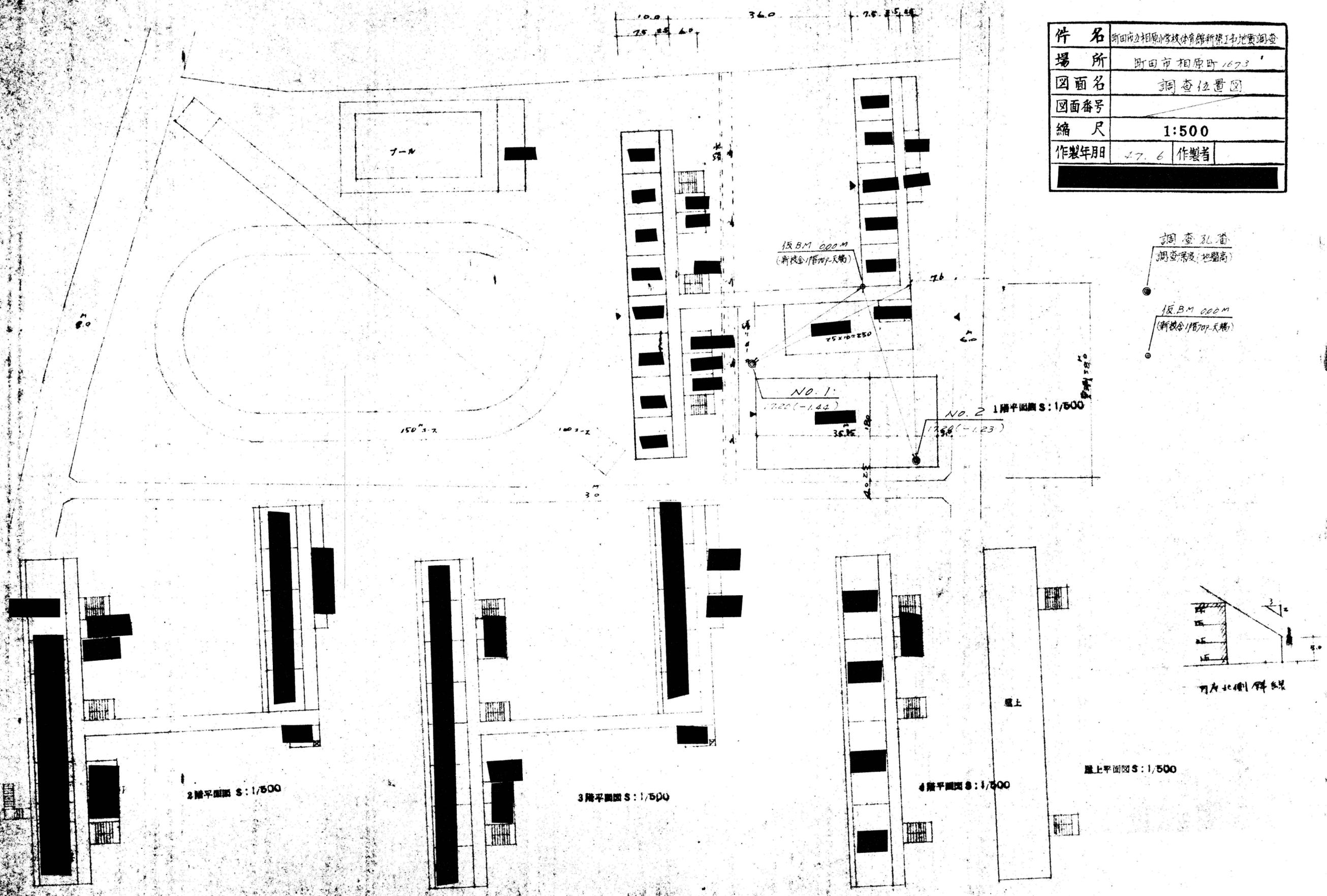


# 調査位置圖



件名	町田市立相原小学校体育館新築工事地質調査	
場所	町田市相原町1673	
図面名	調査位置図	
図面番号		
縮尺	1:500	
作製年月	47.6	作製者



町田市立相原小学校

# 地質柱状図

(注) 1. 試料採取方法の記号(記号の右の数字は試料番号)

- 1 乱さない試料
- ◎-2 貫入試験機による試料
- 3 コア試料

2. 試料採取深度と回収比  
 3. 20-3.70は試料採取深度(m)  
 45 は回収比(50cm:貫入深さ,  
 50 45cm:試料長さ)

調査件名 町田市立相原小学校新築工事地質調査

NO. 1

標高 -1.44<sup>M</sup>

孔内水位 4.60<sup>M</sup>

調査期間

昭和47年6月1日より  
 昭和47年6月2日まで

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験						試料					
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の 打撃回数 cm cm cm			N値					採取方法	採取深度 m
												0	10	20	30	40	50				
1	-2.44	1.00	1.00	4.60 ▽	○	茶褐色	磁土	腐植物混入 ロームに依る 含水大		1.00	2/36	1/20	1/16								
2					○			少量の腐植物 混入する	非常に軟 か	2.00	1/32			1/32							(1.57)
3					○			少量の火山礫混入		3.00	2/34	1/20	1/14								(1.78)
4					○					4.00	2/32	1/17	1/15								(1.87)
5	-6.54	5.10	4.10		○	褐色	ローム			5.00											
6					○			含水大 600 <sup>M</sup> 附近に粘土 を挟む 礫径2~20 <sup>M</sup>	ゆるい ゆるい ゆるい ゆるい	6.00		10	1	4	5						
7					○	褐色	砂礫	全体的に 粘土質を含む		7.00		9	3	3	3						
8	-9.24	7.80	2.70		○	黄褐色	粘土	全体的に 少量の細砂挟む	軟	8.00		3	1	1	1						
9	-10.04	8.60	0.80		○			含水大 礫径2~10 <sup>M</sup>	中	9.00		7	2	2	3						
10	-11.74	10.30	1.70		○	褐色	小礫混り細砂	幾分粘土質含む	硬	10.00		9	3	4	2						
11					○			少量の腐植物混入 粘性力強い	軟	11.00		3	1	1	1						
12					○			処々に 少量の細砂挟む	硬	12.00		3	1	1	1						
13	-14.94	13.50	3.20		○	黄褐色	粘土			13.00		4	1	1	2						
14					○			含水大 礫径10~20 <sup>M</sup> 最大径70 <sup>M</sup> 風化礫混入 角礫多い	非常に 硬	14.00	50/14		17/33	1/4							(10.7)
15					○					15.00	50/12		9/41	1/2							(25.0)
16					○					16.00	50/15		22/28	1/5							(100.0)
17	-18.64	17.20	3.70		○	褐色	砂礫			17.00	50/10			50/10							(50.0)

# 地質柱状図

(注) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)  
 ○-1 乱さない試料  
 ⊙-2 貫入試験機による試料  
 ●-3 コア試料  
 2. 試料採取深度と回収比  
 3.20-3.70は試料採取深度 (m)  
 45 は回収比 (50cm:貫入深さ, 50 45cm:試料長さ)

調査件名 町田市立相原小学校新築工事地質調査

NO. 2

標高 -1.23<sup>m</sup>

孔内水位 4.70<sup>m</sup>

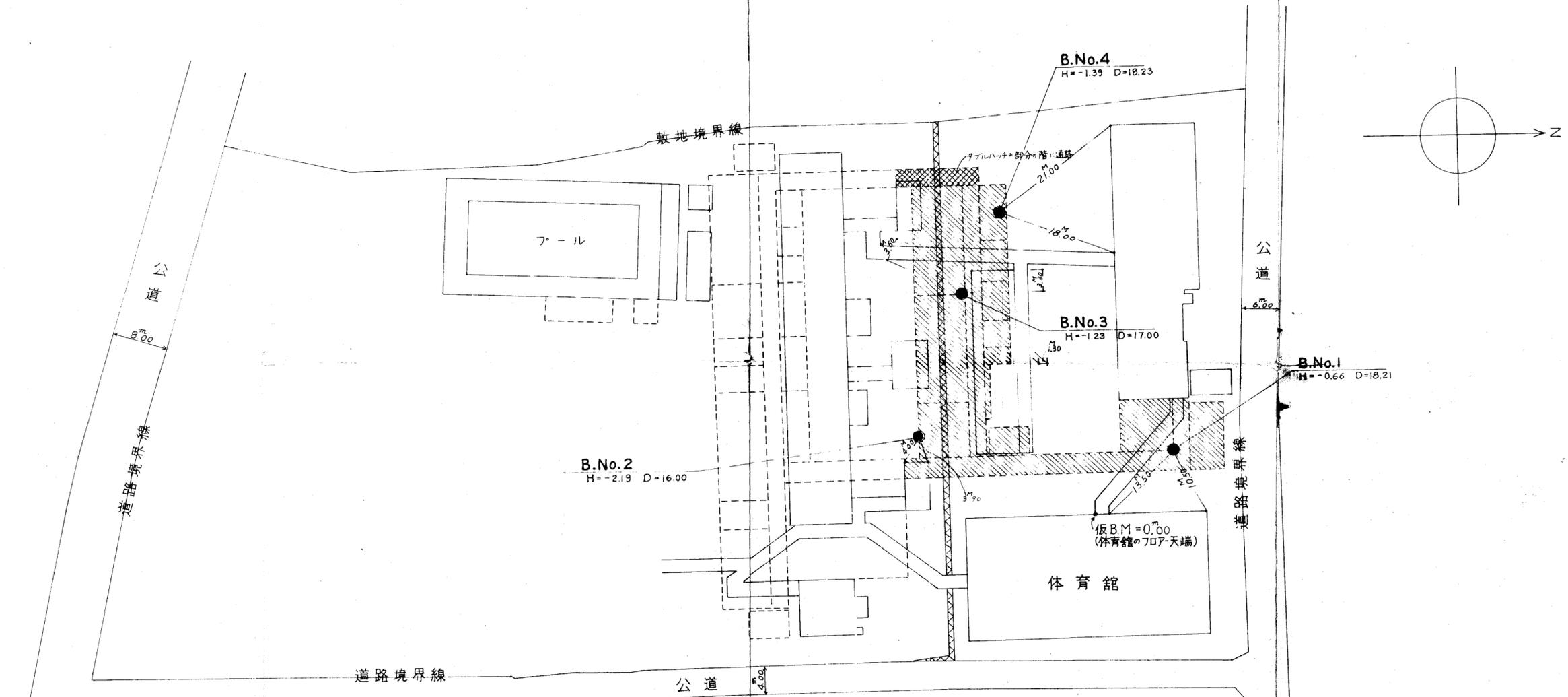
調査期間

昭和47年6月2日より  
 昭和47年6月6日まで

3.20  
 45  
 50  
 3.70

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状 図	色調	地質名	観察	コン シ ス テ ン シ ー	標準貫入試験					試料		
										深度 m	N 値 回/cm	10cm毎の 打撃回数			N 値	採取 方法	採取 深度 m
												12 cm	20 cm	30 cm			
1	-2.43	1.20	1.20			茶褐	腐土	砂混りのローム		1.00	2	1/16	1/4				
2								含水大 少量の腐植物 火山砂混入する	非常 に 軟 弱	2.00	2	1/40	1/20	1/20	0(1.50)		
3								4.00 <sup>m</sup> 附近より 幾分粘土質を 含んで 粘性力強い		3.00	1	1/37		1/37	0(0.81)		
4				4.70		褐色				4.00					自重沈下		
5										5.00					自重沈下		
6	-7.73	6.50	5.30			淡褐	ローム			6.00	1			1			
7						暗灰		含水大 粒径2~20 <sup>mm</sup>	中 硬	7.00	12	3	4	5			
8	-9.53	8.30	1.80			褐色	砂礫	少量の粘土質を 含む	軟 弱	8.00	8	2	3	3			
9	-10.63	9.40	1.10			黄褐	粘土	少量の細砂状土	軟 弱	9.00	2	1/16	1/14				
10	-11.93	10.70	1.30			褐色	砂礫	含水大 粒径2~20 <sup>mm</sup>	中 硬	10.00	10	3	3	4			
11								少量の腐植物混入 粘性強い	非 常 に 軟 弱	11.00	2	1/33	1/13	1/11	0(0.22)		
12								徐々に 少量の細砂状土		12.00	3	1	1	1			
13						黄褐	粘土		軟 弱	13.00	3	1	1	1			
14	-15.13	13.90	3.20					含水少 粒径10~20 <sup>mm</sup> 最大至70 <sup>mm</sup> 風化砂多し	非 常 に 硬 固	14.00	50	19	30	18			0(0.71)
15										15.00	50			50			0(50.0)
16										16.00	50	12	41	2			0(25.0)
17	-18.43	17.20	3.30			褐色	砂礫		軟 弱	17.00	50	11	29	6			0(3.7)

# 調査位置図



件名	町田市相原小学校増改築工事に伴う地質調査		
場所	町田市相原町 1673 番地		
図面名	調査位置図		
縮尺	1 : 500		
作製年月日		作製者	



# 地質柱状図

(注) 1. 試料採取方法の記号(記号の右の数字は試料番号)  
 ○-1 乱さない試料  
 ⊙-2 貫入試験機による試料  
 ●-3 コア試料  
 2. 試料採取深度と回収比  
 3.20-3.70は試料採取深度(m)  
 45 は回収比(50cm:貫入深さ,  
 50 45cm:試料長さ)

調査件名 所田市立相原小学校増改築工事併地質調査

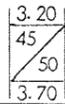
NO. 2

標高 -2.19m

孔内水位 4.75m

調査期間

昭和50年5月24日より  
 昭和50年5月26日まで



標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験						試料				
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の 打撃回数 cm cm cm			N値					採取方法
	-2.69	0.50	0.50				盛土	層析帯に於盛土												
1	-3.49	1.30	0.80				ロ-1	表土黒粘に砂	軟	1.00	31	11	11							
2								含水量中~大	極	2.00	2	15	15							
3								全体的に粘土質	軟	3.00	21	17	18							
4				4.75				とれど 軟かい	軟	4.00	11	31								
5	-7.19	5.00	3.70				ロ-1			5.00	8	2	3	3						
6								含水量中位	ゆるい	6.00	7	2	3	2						
7								比較的締り粘り		7.00	9	2	4	3						
8							粘土混、 砂礫	風化水の砂と粘り 砂礫20~40%	中位	8.00	14	4	5	5						
9	-10.79	8.60	3.60					含水量中位	堅	9.00	12	3	4	5						
10								砂礫を混入		10.00	4	19	21	15						
11								大量の細砂を 挟む	中位	11.00	4	1	2	1						
12	-14.89	12.70	4.10				粘土			12.00	6	2	2	2						
13								含水量中位	非常	13.00	50	23	22	13						(65.2)
14								砂礫20~80%		14.00	50	16	32	16						(93.7)
15								砂礫80%以上粘り 良く締り粘り		15.00	50	14	34	14						(107.1)
16	-18.19	16.00	3.30				砂礫	全体的に風化水質砂礫	非常	16.00	貫入不能									
17																				
18																				
19																				
20																				
21																				
22																				
23																				
24																				
25																				
26																				
27																				
28																				
29																				
30																				

# 地質柱状図

(注) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)  
 ○-1 乱さない試料  
 ⊙-2 貫入試験機による試料  
 ●-3 コアー試料  
 2. 試料採取深度と回収比  
 3. 20-3.70は試料採取深度 (m)  
 45 は回収比 (50cm:貫入深さ, 50 45cm:試料長さ)

調査件名 町田市立相原小学校増改築工事伴地質調査

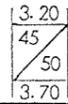
NO. 3

標高 -1.23 m

孔内水位 5.25 m

調査期間

昭和50年5月27日より  
 昭和50年5月28日まで

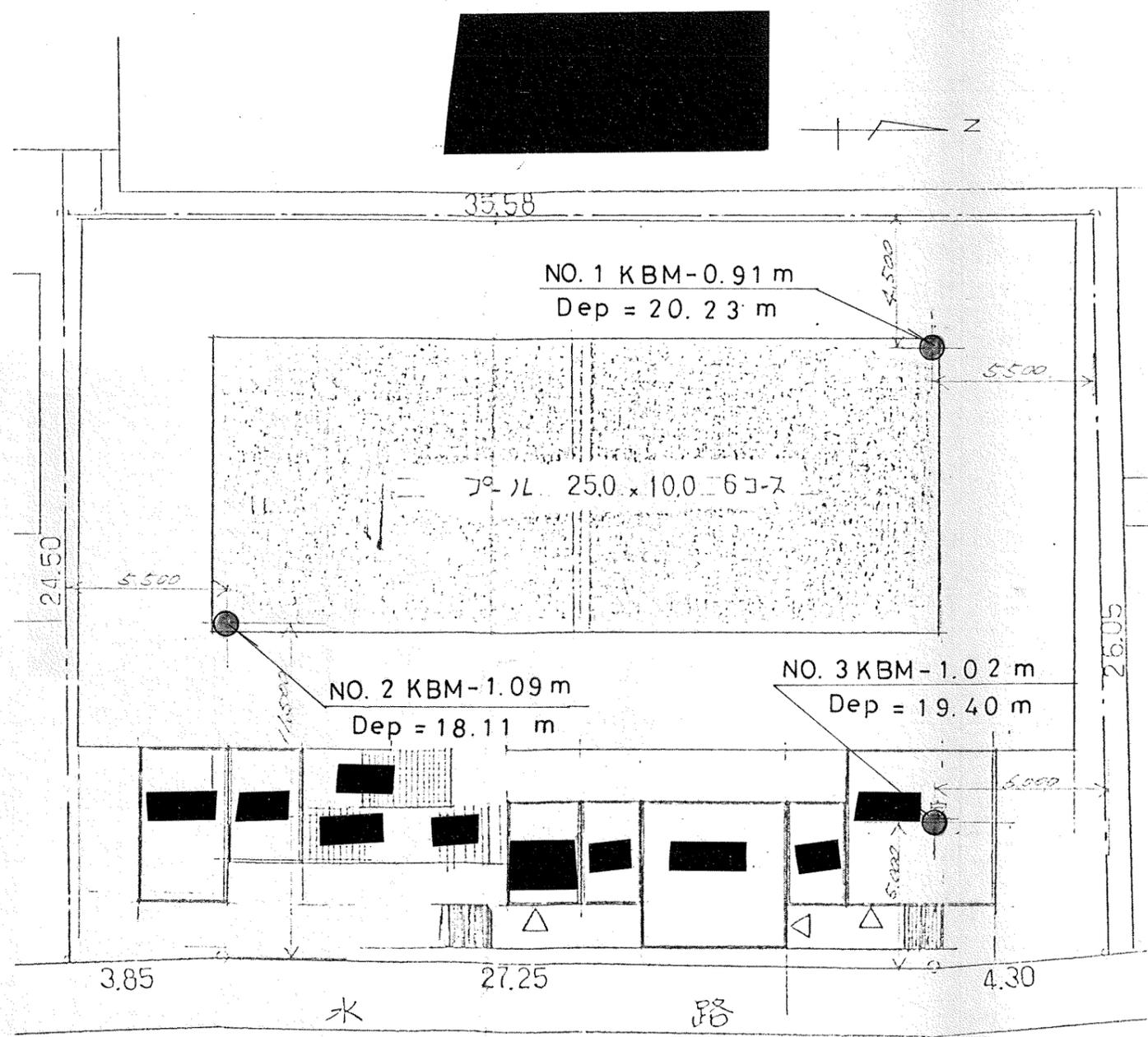


標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験					試料										
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の打撃回数			N値					採取方法	採取深度 (m)				
												12	20	30	0	10	20	30	40	50					
0	-1.23	0.60	0.60			暗灰色	盛土	粘土砂に粘土			1.00	21	11	11											
1	-2.83	1.60	1.00			黒灰色	ロ-1	表土黒土に粘土	軟		42	42	22	20											
2								含水量中位 凝灰質を帯びる 粘性極端強い 少量の造水あり	非常に軟かい		200	31	11	11											
3											300	21	11	11											
4											400	46	24	22											
5	-6.93	5.70	4.10	5.25		茶褐色	ロ-1	非常に軟かい			400	32	11	11											
6								含水量中大	硬		600	30	22	6	8	8									
7								含水量中位	硬		700	30	14	7	5	2									
8								含水量中位	硬		800	35	13	12	10										
9								含水量中位	硬		900	30	2	22	18										
10	-11.83	10.60	4.90			茶褐色	砂礫	砂礫混在	硬		1000	30	14	5	3	6									
11								含水量中位	硬		1100	30	9	4	3	2									
12								粘性強い	硬		1200	30	6	2	2	2									
13	-14.73	13.50	2.90			茶褐色	砂質粘土	砂礫混在	硬		1300	30	5	2	1	2									
14								含水量中位	硬		1400	30	50	14	14	22									
15								砂礫中20-50%の 砂混入あり	硬		1500	30	14	32	14										
16								砂礫混在	硬		1600	30	11	41	9										
17	-18.23	17.00	3.50			茶褐色	砂礫	砂礫混在	硬		1700	貫入不能													

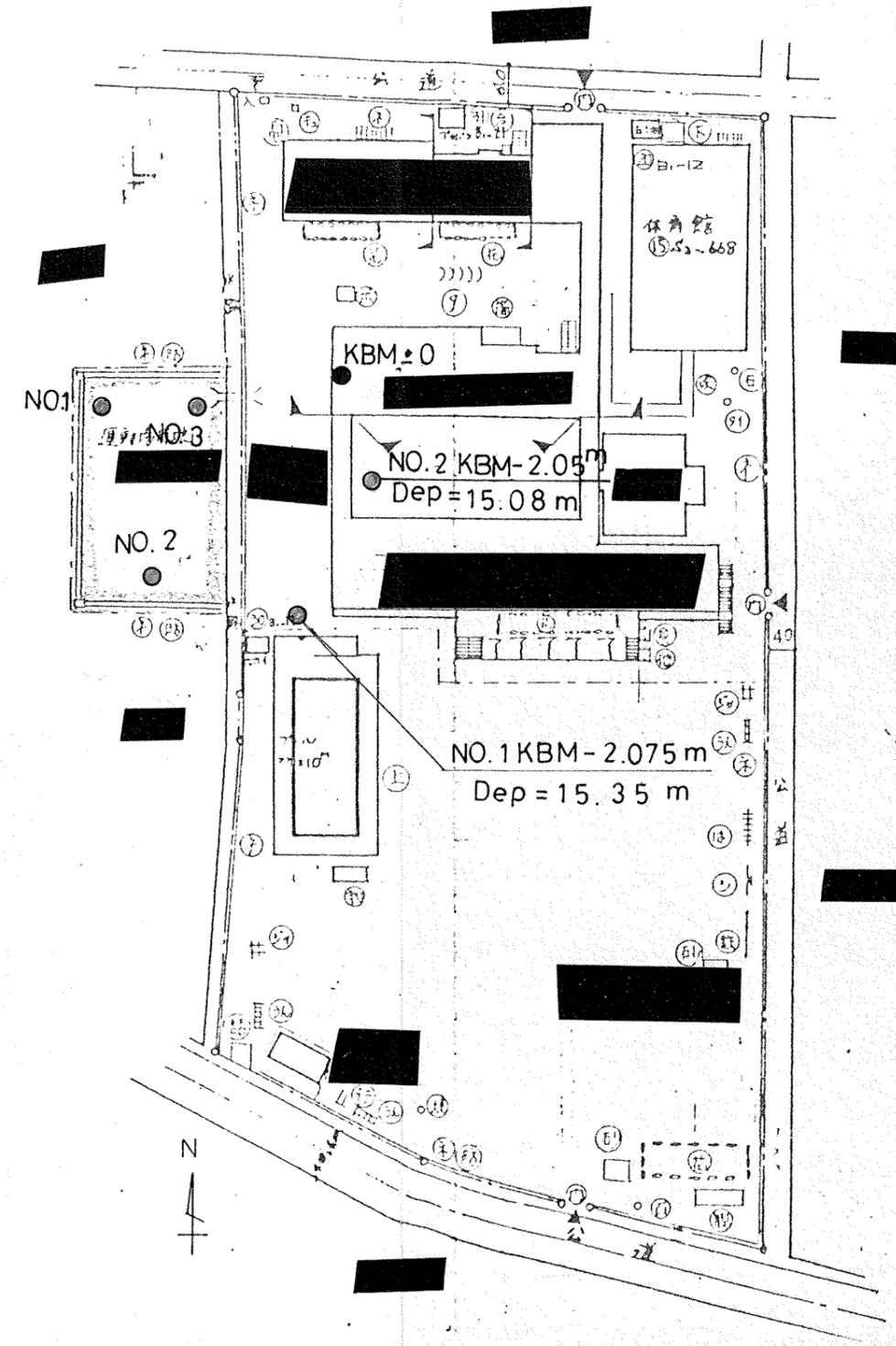


# 調査位置図

- 前回調査箇所
- 今回調査箇所



S = 1 : 200



S = 1 : 1000



調査名 相原小学校プール改築地質調査委託

調査年月日 60年3月26日

調査地点 東京都町田市相原町1673

標高 KBM-1.09 m

60年3月28日

ボーリング孔: No. 2

孔内水位(自然, 泥) GL-5.90 m

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	観察記録			標準貫入試験					採取試料・原位置試験								
				土質記号	土質名	色調	記事	深さ m	打撃回数 貫入量 kg/cm	10 cm ごと の打撃回数			N 値		試料番号	測定番号	深さ m	方法 <sup>1)</sup> <sup>2)</sup>		
0																				
1					表土	暗茶褐	0~0.30m 付近まで盛土 含水中~多量 スクリヤ若干混入	1.15	3/30	1/10	1/10	1/10								
2	-3.29	2.20	2.20					2.15	3/33	1/20	1/13									
3					粘土質 口	茶褐	粘性小 含水量多 軽石粒, スクリヤ混入	2.48												
4	-4.99	2.90	1.70					3.15	3/34	1/22	1/12									
5					粘土	褐灰	含水量多 軽石粒, スクリヤ混入	3.47												
6	-6.04	4.95	1.05					4.15	1/30	0/14	1/16									
7					粘土混り砂礫	暗褐灰	角礫を主体とする 礫径2~30mm 含水中~多量	4.45	8/30	2/10	3/10	3/10								
8	-8.09	7.00	2.05		砂混り粘土	褐灰	角礫若干混入, 含水量多	5.45												
9					粘土混り砂	褐灰	7.50~7.90m 間粘土混り砂礫 含水量多 重母片若干混入	6.15	1/30											
10	-10.19	9.10	1.60					7.45												
11					砂混り粘土	暗褐灰	9.10~9.25m 砂礫 9.25~10.35m 礫混り粘土 含水中	8.45	18/30	6/10	5/10	7/10								
12	-12.04	10.95	1.85					9.45	14/30	6/10	4/10	4/10								
13					砂混り粘土	褐灰	10.35~10.55m 砂混り粘土 重母片若干混入	10.45												
14	-14.09	13.00	2.05					11.15	3/30	1/10	1/10	1/10								
15								12.15	4/30	1/10	2/10	1/10								
16					粘土混り砂礫	暗褐灰	13.00~13.80m 付近粘土 多量含石 角礫を主体とし150%位の の玉石存在する	13.15	50/27	16/10	13/10	21/9								
17								13.44												
18	-18.20	18.11	5.11					14.15	50/17	28/10	23/7									
19								14.32												
20								15.15	50/20	23/10	27/10									
21								15.35												
22								16.15	50/7											
23								16.22												
24								17.15	50/28	18/10	18/10	14/8								
25								17.43												
26								18.05	50/6											
27								18.11												
28																				
29																				
30																				

備考

注1) 試料採取方法の記号

注2) 原位置試験方法の記号

- T: シンウォールサンブラー
- F: フォイルサンブラー
- P: 標準貫入試験用サンブラー
- O: オーガー
- D: デニソン型サンブラー

土質柱状図

報告用紙

調査名 相原小学校70-11改築地質調査委託

調査年月日 60年4月1日

調査地点 東京都町田市相原町1673

標高 KBM-1.02 m

~60年4月2日

ボーリング孔: No. 3

孔内水位(自然, 泥) GL-6.00 m

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	観察記録				標準貫入試験						採取試料・原位置試験										
				土質記号	土質名	色調	記事	深さ m	打撃回数 貫入量 kg/cm	10cmごとの 打撃回数			N 値		試料番号	測定番号	深さ m	方法 <sup>1)</sup> <sup>2)</sup>						
										10cm	20cm	30cm	0	10	20	30	40	50	60					
0							0~0.10m埋土口詰																	
1					表土	暗茶褐	含水小~中 軽石粒, スコリア若干混入	1.15	4/30	1/10	1/10	3/10												
2	-2.82	1.80	1.80				軽石粒, スコリア混入	2.15	2/35	1/20	1/15													
3					粘土質ローム	茶褐	粘性中位 含水中~やや多い	3.15	1/30															
4	-5.12	4.10	2.30				軽石粒, スコリア若干混入	4.15	1/43															
5	-6.37	5.35	1.25		粘土	茶褐灰	粘性小 下部砂混入	5.15	5/30	1/17	1/3	3/3												
6							粘土分若干含む 若干の逸水あり	6.15	5/30	2/10	1/10	3/10												
7	-8.72	7.70	2.35		礫混り砂	暗褐灰	礫φ5~40mm位 含水中~多い 所々礫の混入多い	7.15	9/30	3/10	3/10	3/10												
8							8.10m付近 φ30mmの礫混入	8.15	2/30	1/12	1/18													
9							粘性中	9.15	3/32	1/15	1/10	1/7												
10					粘土	褐灰	8.95~9.15m 粘土混り砂礫	10.15	4/32	1/10	1/10	3/12												
11	-12.12	11.10	2.40				10.35m付近φ40mm位の 礫混入 含水中	11.15	3/30	1/10	1/10	1/10												
12							雲母片若干混入 含水中	12.15	3/30	1/10	1/10	1/10												
13	-14.22	13.20	2.10		砂混り粘土	褐灰	所々粘土, 砂を互層状 に挟む 粘性小~中	13.15	10/30	4/10	3/10	3/10												
14	-15.42	14.40	1.20		粘土混り砂	暗褐灰	雲母片混入 含水中 14.15~14.40m付近礫混入	14.15	50/30	7/10	9/10	34/10												
15							φ100~150mmの玉石混入 する	15.15	50/7															
16							含水中位	16.15	50/12	33/10	12/2													
17							所々粘土, 砂を互層状 に挟む	17.15	50/13	38/10	13/3													
18					粘土混り砂礫	褐灰	礫φ2~75mm位若干 の逸水あり	18.15	50/12	45/10	5/2													
19	-20.42	19.40	5.00					19.15	50/25	14/10	19/10	17/5												
20								19.40																

備考

注1) 試料採取方法の記号

注2) 原位置試験方法の記号

- T: シンウォールサンブラー
- F: ファイルサンブラー
- P: 標準貫入試験用サンブラー
- O: オーガー
- D: デニソン型サンブラー